

浦和ルーテル学院  
小・中・高等学校

「神と人とを愛する人間、神と人にと愛される人間を育てる」を建学の精神とし、米国ルーテル教団ミズリーシノッドより浦和駒場の地に学校法人聖望学園小学校として創立されたのは今から65年前の1953年。男女2名ずつの四人の児童でスタートしました。1974年に「浦和ルーテル学院」に変更し、同キャンパスに小・中・高校と三つの学校を兼ね備え、十二年一貫の教育を実施しています。2015年に浦和美園に校舎を移転しました。

普段の学習活動はもちろん、多彩な行事や体験を通して才能を見つけ伸ばす「ギフト教育」が本校の特徴です。また、感謝と思いやりを持って世界中の人のために才能を生かす国際貢献の土台作りのグローバル教育にも力を入れています。そのような一人ひとりに合わせたきめ細やかな指導により大学進学によく健闘し、多数の合格を克ちとっています。来年度から青山学院大学の系属校となります。系属校とは同大学の教育理念を理解し、その質を高めることの出来る児童生徒を育成する学校という位置づけです。これによって12年後、本人が希望し進学基準を満たす場合は青山学院大学に進学できます。また、それまでの期間は経過措置として一定の募集枠の範囲内で進学基準を満たす者は同大学に入学できることとなりました。

創立以来、学院と共に歩んできたPTA。活動全体を運営する本部役員をはじめ、スクールフェア（文化祭）等の行事を支えるクラス委員、よりよい環境整備を図る

平成30年度PTA会長：吉田葉子  
副会長：須田勢津子  
書記：久保田友香、高橋有紀  
会計：齋藤典子、高木由佳、  
会計監査：佐藤和美、並木圭子

ために尽力するベルマーク委員、学内の活動や様子を紹介する新聞委員、児童・生徒の充実した読書活動を支える図書委員、地域の交通安全を啓発する交通安全委員をおき、PTA活動を行っています。



PTA総会



スクールフェア

小学1年生から高校3年生までの児童・生徒達は、学年を越えてたくさんの交流を持ち経験を積んでいます。保護者達も同様です。学年を越えた繋がりを学院での行事やPTA活動で持つことができ、親子でかけがえない時間を過ごしています。

平成30年度 埼玉私学保連 役員一同



一年間、どうぞよろしくお願い致します。

| 平成30年度 埼玉私学保連 役員紹介 |                  |
|--------------------|------------------|
| 会長 神山 憲秀 (正智深谷)    | 理事 梅津 明美 (狭山ヶ丘)  |
| 副会長 佐々 智美 (春日部共栄)  | 理事 小島さおり (西武台)   |
| 副会長 田村 裕 (城西川越)    | 理事 波多野克典 (東野)    |
| 副会長 高田 徹 (川越東)     | 理事 永井 篤志 (栄東)    |
| 副会長 大山 陽子 (埼玉栄)    | 理事 清水 香 (山村学園)   |
| 会計 宮下智恵美 (西武台)     | 理事 徳田 晴美 (花咲徳栄)  |
| 会計 佐藤 和美 (浦和ルーテル)  | 理事 塚本 康子 (細田学園)  |
| 会計 小高多希子 (武蔵越生)    | 理事 横山由紀子 (大宮開成)  |
| 会計 田中 光彦 (昌平)      | 理事 戸口 勝 (城西川越)   |
| 書記 大村 美幸 (狭山ヶ丘)    | 理事 嶋根 和江 (叡明)    |
| 書記 渡辺久美子 (大宮開成一貫部) | 理事 木原美由貴 (浦和麗明)  |
| 書記 佐々木優子 (城北埼玉)    | 監事 高橋 大介 (本庄東)   |
| 書記 大島 輝雄 (本庄第一)    | 監事 小林 健郎 (東農大第三) |
| 理事 横手 伸行 (聖望学園)    |                  |

埼玉私学保連 広報部会 部会長：大山陽子  
部会員：横手伸行、宮下智恵美、大島輝雄、塚本康子、木原美由貴

今回のVol.24は、2019年2月末頃に発行の予定です。

Saishigakuuhoren NEWS

発行/埼玉県私立小学校中学校高等学校保護者会連合会 (略称: 埼玉私学保連)  
所在地/さいたま市浦和区高砂4-13-20 埼玉私学会館内 TEL.048-866-4478 FAX.048-866-4479

会長就任挨拶

埼玉県私立小学校中学校高等学校保護者会連合会  
会長 神山 憲秀



中野前会長の意志を継いで、埼玉県私立小学校中学校高等学校保護者連合会の平成30年度会長に就任させていただきました。正智深谷高等学校より出向しております神山憲秀です。

どうぞよろしくお願い致します。

保連の役割は大きく分けて2つ。その1つは、私学振興大会で発言している「公私間格差の是正要求」、そしてもう1つは、「会員同士の情報交換の場」として認識しております。本年も、この大きな2本柱をより強固なものにして行く志を持って、各校より出向している理事・役員の皆様と共に邁進して参ります。

具体的には、本年度大宮ソニックシティ・大ホールに会場を移して開催する私学振興大会において、小川会長をはじめとする中高協会の皆様と共に、近未来を見据えた方向性や私学で就学する生徒のために一歩進めた内容を私達の想いとして発信させていただきます。

次に埼玉県内44校・48団体の情報交流の場としての機

能を高めるために、県内を4つのエリアに分けてグループ制の導入を行いました。この小単位としての各グループにおいて、各会員がより活発な情報の共有を図り、各種課題への議論を深め、延いては会員相互の信頼関係の構築に繋がるものに成長させていきたいと思っております。また、理事・役員同士の親交を深めるためのサークル事業も展開して参ります。

日本の未来を担う子供たちのために、会員の皆様と共に志高く活動して参りたいと思っておりますので、様々な事業へのご参加をお願い申し上げます、会長就任の挨拶とさせていただきます。

埼玉県私学振興大会

日時：平成30年 11月12日

14時～16時 予定(受付:13時～)

会場：ソニックシティ大ホール

第1部：式典(大会決議)

第2部：生徒発表(栄東・本庄第一)

※事前申し込み制です。希望者は、各学校の保護者会(PTA)事務局へお問い合わせください。参加証がないと入場できません。多くの皆様のご参加をお待ちしております。



<http://saitamashigaku.com/publics/index/19/>

リンクより埼玉私学保連ニュースのバックナンバーがご覧いただけます。

# 埼玉私学保連の活動報告

## 平成30年度 埼玉私学保連

### 第1回加盟校等代表者連絡協議会報告

副会長 佐々智美

5月13日(日)13時30分より、「ラフレさいたま」にて平成30年度第1回加盟校等代表者連絡協議会が開催されました。加盟校44校48団体中、37校の代表者と保連の理事合わせて約90名が参加し、平成30年度の保連理事・監事候補者案の検討や6月に行われる定期総会についての案内などを行いました。協議事項としては【参加各校のPTAや保護者会向けの研修・行事について】を主なテーマとして、活発な情報交換が行われました。

また、今年度より加盟校の所在地を基準に地区別に分類し、その中から均等に保連理事を選出することとなり、参加者のみなさまにもご賛同いただいた上で、連絡協議会での呼びかけによって新たに2名の方に理事を引き受けていただくこととなりました。

今後より一層、オープンで関わりやすい埼玉私学保連を目指して活動を続けてまいります。みなさまのご理解と協力を、お願いいたします。

### 平成30年度 埼玉私学保連定期総会

副会長 大山陽子

6月3日(日)13時30分より「ラフレさいたま」に於いて、ご来賓及び加盟校44校、加盟保護者団体48団体中39団体の皆様にご参加頂き、第12回定期総会が盛大に開催されました。

平成29年度中野会長の挨拶、来賓の御挨拶、加盟校・参加校紹介、議長選出と進み、以下の6議案について審議し、全て満場一致にて、可決・承認されました。

- (1) 埼玉私学保連会則の一部変更
- (2) 平成29年度事業報告
- (3) 平成29年度決算報告・監査報告
- (4) 平成30年度役員(案) 旧役員退任挨拶・新役員就任の挨拶
- (5) 平成30年度活動方針(案)・事業計画(案)
- (6) 平成30年度予算(案)

総会終了後の懇親会では、各団体の熱のこもったPRや学校間の交流・意見交換が行われ、和やかな雰囲気の中で閉会となりました。



総会

退任された役員の皆様、お疲れ様でした。

平成30年度  
相談役 小林 哲也  
中野 英幸  
顧問 佐竹 千恵子  
佐竹 尚男  
丸茂 治美  
山川 喜之  
島谷 真喜子  
津野 みどり  
井上 晴美  
橋本 英樹  
高木 知英  
八畷 一生  
上村 伸二

引き続き相談役、顧問としてご協力頂く事になりました。

今年度より埼玉私学保連役員の人数が、昨年度の22名から27名に増員されました。

これは本会の発足時より加盟校が1.5倍程度に増加した事に伴うもので、6月3日の総会に於いて承認されました。

理事については、44校を4グループに分けて、各グループの中から立候補及び推薦された学校の役員就任者から募る予定です。

|                  |  |
|------------------|--|
| Aグループ<br>南西部・中西部 | 立教新座・慶応志木・秋草学園・西武文理・西武台・東野・細田学園・狭山ヶ丘・聖望学園・大川学園<br>(10校)  |
| Bグループ<br>南部・大宮   | 浦和麗明・大宮開成・大宮開成一貫部・武南中学・武南高校・浦和実業学園・浦和学院・浦和明の星女子・国際学院・開智総合部・開智一貫部・開智高校・浦和ルーテル・埼玉栄・栄北・栄東・さとえ学園小(13校17団体) |
| Cグループ<br>北西部・川越  | 山村国際・山村学園・武蔵越生・東邦第二・星野・大妻嵐山・城西川越・城北埼玉・川越東・東農大三<br>(10校)  |
| Dグループ<br>北部・東部   | 本庄第一・正智深谷・本庄東・東成徳深谷・早稲田本庄・昌平・獨協埼玉・春日部共栄・開智未来・叡明・花咲徳栄<br>(11校)  |

尚、平成31年1月26日(土)、「さいたま市民会館うらわ」にて開催の新春懇親会では、グループ毎に分かれてのディスカッションを行う予定です。皆様のご参加をお願い致します。

## 平成30年度 日私学保連全国総会・研修会 鳥取大会

顧問 山川喜之

7月19日(木)・20日(金)ホテルニューオータニ鳥取(鳥取県)にて平成30年度の全国総会および研修会が開催されました。今年度のテーマは、

「今こそ私学から発信～教育の未来を拓く～ ー21世紀(あす)を担う子どもたちのためにー」。

参加者は、約130名で埼玉県からは、神山会長(正智深谷)、高田副会長(川越東)、大山副会長(埼玉栄)、山川(浦和実業学園)、そして志村さん(事務局)の5名にて出席をしました。今回、平成30年度の功労者として全国28名が表彰されました。埼玉県は、中野前会長(城西川越)と山川(前副会長)の2名が表彰されました。

総会では、平成29年度の事業報告と決算報告・会計監査報告、平成30年度の事業計画・予算が決議され、役員改選が行われました。総会の最後に大会決議が行われ無事に終了をいたしました。総会後は、研修会「テーマ:高大接続改革に伴う新たな英語教育について」と交流会がありました。交流会では、他県の方々の有意義な情報交換をさせて頂きました。翌日の午前中は、『ピンチ』を『チャンス』に『大ピンチキャンペーン』の裏舞台」という演題で地元のすなば珈琲の代表「村上和良氏」の講演会が行われました。鳥取大会の終了後には、埼玉県の参加者にて、鳥取砂丘を見学してきました。来年度の全国総会は、福岡県で開催される予定です。



全国総会



全国総会



鳥取砂丘にて

## 平成30年度 関東地区私学保連連絡協議会

### 代表者会及び研修会 群馬大会

副会長 田村 裕

8月29日、標記協議会・群馬大会が開催され、埼玉私学保連は理事15名にて出席して参りました。本大会は関東エリア6県(東京都を除く)の保連代表者が一堂に会し、その活動報告や聴取事項(本年度は、「熱中症事故防止について」)の意見交換を主体とする大会です。協議会では、各県固有の活動報告がなされる中で、埼玉私学保連は、近隣校同士の親交や情報交流がより活発に行え、円滑な保連役員への選出にも繋がるという狙いを以て、今年度より保連登録校を4地区に分けて連携を図る「グループ制」を導入したことを要に報告いたしました。本大会を通じて、多種多様な課題の打開に向けて一丸となって活動されている各地代表者の熱意を肌で感じ、私達も勇気をいただきました。更には、大変有意義な時間を共有できたことに感謝申し上げ、報告いたします。



群馬大会



## 関東地区私学保護者会理事会代表会

会長 神山憲秀

6月22日群馬県高崎市で開催された関東私学保護者連絡会に参加して参りました。この会議は関東各県の代表者が集まり、事業の議論や情報交換をする場です。私も会長として初めての参加となりました。時に今回は部活動の時間制限や週休制についての議論が大きく取り上げられました。会議では各県より特色ある活動の報告がなされました。どの県の代表者の方も様々な問題意識を持ち、活動されていることが感じられる会議でした。

## 埼玉私学保連 第4回理事会

副会長 大山陽子

7月1日(日)埼玉私学会館に於いて、第4回理事会を実施しました。平成31年度埼玉県への施策並びに、予算編成に対する要望書についての議論、関東地区私立小中高等学校保護者会連合会連絡協議会についての報告が行われました。

埼玉私学保連では、理事及び監事が参加しての理事会が年間9回程行われており、各事業内容や私学に在籍する保護者及び生徒に関わる議題についての議論及び他の団体との連携について協議をしています。



第4回理事会

## 埼玉県私学振興大会合同専門委員会

広報部会 塚本康子

9月2日 私学振興大会の第1回「合同専門委員会」が行われました。委員会では、当日までのスケジュールや生徒発表校について議論されました。今回の会場はさいたま市文化センターではなく、大宮ソニックシティという事で参加人数も500人ほど増え2,500人規模となるため、各校の入場がスムーズに行くよう専門委員会において議論がなされ、前回の反省を元に改善、対策が話し合われました。また9月19日には大会場下見も計画され、本番に向け準備が着々と進められております。



合同会議の様子